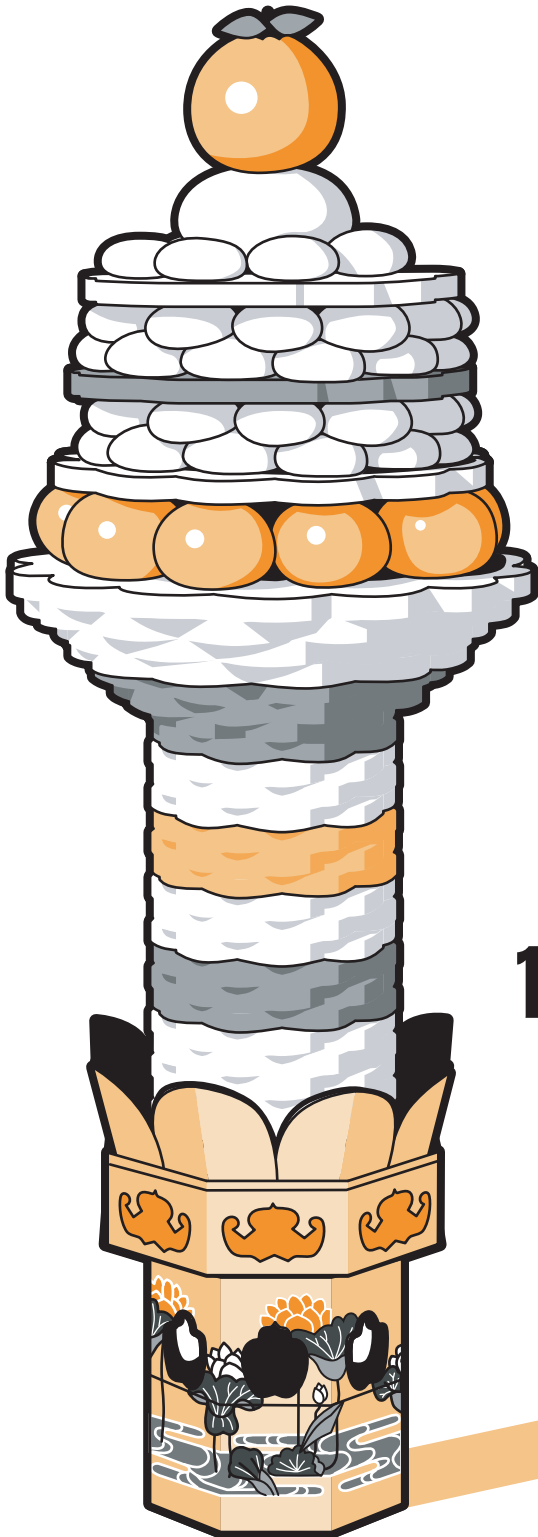


しゃらりん

07

2004/12



案内状などに使えるイラスト集
アトリエしゃらりん

教区アラカルト
17組同朋大会への道

目次

各実行委員会の進捗状況 ……	1
教区アラカルト 第17組同朋大会への道 ……	3
Booksしゃらりん堂 教区内出版物・私の一冊 ……	5
子どもたちとやってみよう ……	6
月参りはおもしろい ゴキブリと私 ……	6
ちょっといこか お好み焼き・まる亭 ……	7
しゃらりんちゃん ……	7
フリー素材集 アトリエ・しゃらりん…	別紙



須弥盛華束【しゅみもり・けそく】

白・赤・青の三種に色づけした丸餅と橙（みかんなど）を重ねて作る供物。台には金箔を押した供筒（くげ）を使う。報恩講などの重い法要時に用いるのが一般的である。

儀式・法要部

儀式と教学の接点を探る実行委員会

・今後の新たな儀式のあり方について模索しています。

研修・講座部

門徒女性と坊守の集い実行委員会

・教区内の門徒女性、坊守を対象とした集いの実施に向けた、企画と検討を行います。

推進員養成講座実行委員会

・教区2期目の終了組・実施組の状況報告

わたしたちが 今、 やっていること

各実行委員会の進捗状況報告

及び「推進員養成講座実施の課題」についての検討と協議会を実施しています。

人権学習

(1)「同和」問題に学ぶ実行委員会

・「同和」問題に取り組む自分の姿勢を見つめ直し、改めて課題としての深まりを願った講座内容の検討を行っています。

(2)高木顕明の業績に学ぶ実行委員会

・公開学習会において学ぶべき課題を、高木顕明の業績をとおり協議するとともに、毎年6月の遠松忌の検討を行っています。

(3)男女の共同参画を考える会実行委員会

・これから実行委員会として取り組むべき課題の絞り込みを行っています

(4)「在日」問題に学ぶ実行委員会

・「在日」問題を学ぶ視点として、今年度は在日韓国・朝鮮の方々が抱えている問題に焦点をあて、公開学習会等を企画・実施します。

行事部

教区同朋大会実行委員会

・第36回教区同朋大会(2005年5月29

日開催/会場：大阪国際会議場)に向け、テーマ、講師選定及び参加形態等に関する協議を継続的に開催しています。

戦争展実行委員会

・戦後60年を振り返り、計画・実施いたします。また、所蔵している資料を整理するとともに教区内戦跡情報を収集しています。

ハンセン病交流会実行委員会

・邑久光明園入所者との交流会に広く参加を呼びかけ参画する他、人権と社会の問題に関する協議・学習を行っています。

・ハンセン病の正しい認識と理解を得るために難波別院報恩講中、ハンセン病パネル展・邑久光明園作品展を開催いたします。

・「ハンセン病啓発ビデオ上映と公開学習会」を開催します。

視聴覚伝道部

ビデオ作成実行委員会

・同朋の会の発足、充実を願いビデオ制作に取り組んでいます。
・新たな視聴覚教材に関する検討をするともに、シナリオライターを公募します。

「報恩講動行テキスト」発売中!!

宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌を視野に入れ、各寺院の報恩講動行をいよいよ僧俗が共に勤めていくことができるよう、『正信偈』『文類偈』『真四句目下・念仏和讃五淘の習熟に向けた、おけいご用のテキストを発行しました。

「門徒といっしょにお勤めしていただきやすいように、それぞれの『和讃』に念仏を付し、また、『正信偈』『文類偈』『和讃』『回向』には、それぞれ意識を付しました。

1冊150円で頒布いたしております。お問い合わせは、教務所まで。

ホームページ部

ホームページ実行委員会

・教区教化事業等の報告や告知、教区内の情報など、银杏通信の適宜更新を行います。

インターネット法話実行委員会

・ホームページを新たな教化伝道の媒体とするための企画・検討を行います。

↓ なかなか難しい、けど面白い



組同朋大会当日には、当然記念品をお配りしたいということがあります。そしてその記念品も手作りでご門徒の方々と共に作ってみてはどうかというのが、腕念珠づくりです。目標を約1200個として、腕念珠に特殊なゴムを通し、親玉の先は組紐で短く編むという、とても可愛らしくまた、本格的な腕念珠を作っています。念珠づくりの会場はお寺。いつも行きなれたお寺がよかった。

記念品腕念珠づくり

団員のほとんどがコース未経験ではありませんが、雨の日も風の日も、練習に足を運び、和田先生の熱心な指導に真剣に真向かい、大きく胸を張り歌う姿からは、当日が本場に待ちどおしいという思いと、最初はうまくいかどうかなどと不安に思っていた気持ちになぜか恥ずかしくなるくらいです。

した作業所のような面持ち。「こないして、親玉を通して」と、その指導に当たってもらっている勝 真澄副組長（西岸寺住職）は、日ごろから念珠づくりの名手として17組では知る人ぞ知る方。必要な小道具から作り方をイラストで解説した用紙まで作っていただき、念珠づくりを開催していただくお寺に赴きます。この時ばかりは和気あいあいといろいろなお喋りをし、住職や坊主、ご門徒という垣根をどこかで軽やかにヒョイと超えた感覚が感じられます。「ちよつとお兄ちゃん、ここ分かれへんねんけど」と勝住職を念珠屋さんの職人と思っていたご門徒もあり。やはり知る人ぞ知る念珠づくりの名手でしたが、「ちやいまんがな、私住職でつせ」と応える、勝住職の人柄もあつて、念珠づくりは笑い声の中本当に楽しく行われています。

わたしの正信偈

当日、会場ステージで行う企画だけでなく、ロビーでの展示も大会の大きな目玉のひとつです。正信偈840文字を一人一文字ずつ書いていただき、それをつなぎ合わせて大きな正信偈を作ろうというもの。書道の先生でもある相馬方行氏（蓮信寺衆徒）の指導のもと、840部の募集用紙を作り、当日に向けて全文字を集めようということです。まだ準備の段階ではありますが、ご年配から子どもさんまで、いろいろな書風が集まれば、世界で一つの正信偈の誕生です。90歳の文字もあれば、その横に5歳の文字もあるという不思議



↑ 和気あいあいと、存空寺にて

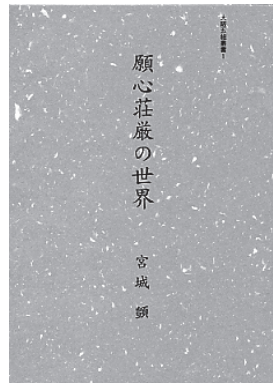
な正信偈の一文字一文字が共につくることを表現できないかということが大きなねらいでもあります。

同朋大会通信

各寺院で行われる報恩講や永代経などなどの各種法座の席は、出来るだけスタッフが行き（押しかけ）組同朋大会を宣伝することをしています。その際に現在、どのような状況でまた、ここまで進んでいます。というような大会への歩みを随時報告できる通信を発行しています。（廣瀬）



『願心荘嚴の世界』宮城顕



今年8月に、教区第5組叢書として「願心荘嚴の世界」(宮城顕師講義録)を刊行いたしました。

この書は、浄土真宗の教えの本源に立ち返り「浄土とはいかなる世界か?」というテーマのもとに、九州大谷短期大学名誉教授の宮城顕先生をお招きして実施した研究会の講義録です。

研修を単なる一過性の学びにとどめることなく、一人でも多くの志ある人たちにも読んでいただいで、ともに未来の指標とな

るものとしたという願いを持っております。

この叢書に関するお問い合わせは、

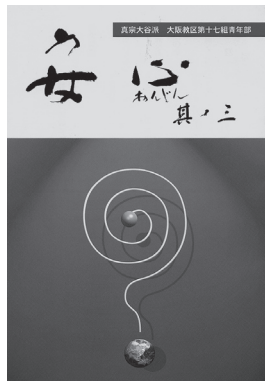
大阪教区第5組専光寺(高島洗陽住職)

大阪市生野区中川西1丁目21-11

TEL FAX 06-6741-9647

まで。

『安心 其の三』第17組青年部



17組青年部による冊子『安心』はおかげさまでご好評をいただき、先日第3号を発行いたしました。1冊100円にて販売しております。

お問い合わせは、

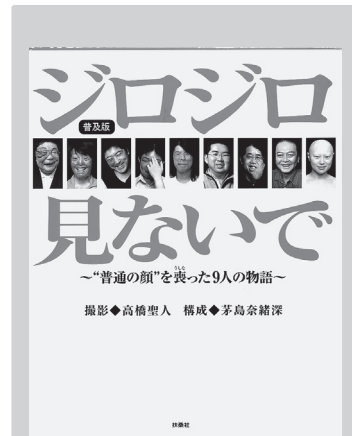
第17組蓮信寺(相馬方住職) 東大阪市

足代1-15-10 TEL 06-6721-

8923まで。

私の一冊

第9組浄園寺 難波 美千子さん



『ジロジロ見ないで』
『普通の顔』を喪った9人の物語』
撮影・高橋聖人
構成・茅島奈緒深
扶桑社/1143円

人に「見られる」という事に優越感を抱いたり、仕事にしている人もいます。でも、人に「見られる」事に敏感な人もいます。

この本のサブタイトルは、『普通の顔』を喪った9人の物語です。ヤケドや病気で顔や身体に異変が起きた人達の物語です。ひとつの物語の始めに、笑顔も含めたいくつかの写真が載っています、その後人前で笑顔になれるまでの心の想いが吐露されています。

彼等を取り巻く環境はとても厳しく、謂れないイジメ、差別を学校生活、就職、恋愛等の場で受けています。そんな現実にも苦しみながら向き合い必死に生きているのです。物語を読んだ後、前頁にもどつても一度写真を見たくなくなります。

私は幼い時、足を引きずって歩く人を見かけて真似て歩き、母にひどく叱られた事があります。私は決してその人を傷付けようとしたのではなく、子供心に、私も同じように歩けばその人が仲間がいると思って安心して歩けるのでは、と思ったのです。その事を母にうまく伝えられずに、悲しい気持ちになった事も覚えています。けれど、その人の内面を知らずに全くの外見のみを見て判断した事に間違いはありません。

この本を読んだ時、その時の事が思い出され、人を「見る」時、私はいつたどんな目で何を「見よう」としているのか、自分自身が「見られる」時、どんな目で「見て欲しい」と想っているのかと改めて考えさせられ、折に触れ、読み返す一冊です。

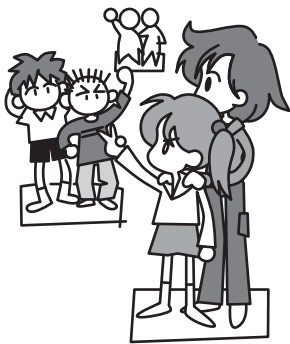
や子どもたちと みまうー！

※新聞のりゲーム※

①用意するのは新聞紙だけ！
子どもたちを二、三人の組にして
半分に切った新聞紙を渡します



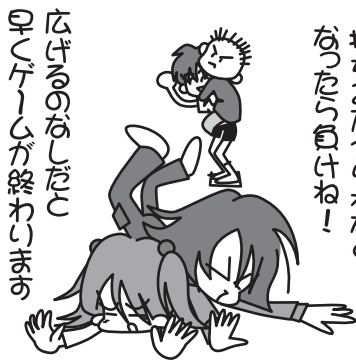
②新聞の上の組の全員がのり
代表者がジャンケンをします



③負けた組は新聞を
半分に折って、その上で
はみ出さないようにのりだ
勝った組ははげやう



④新聞の上で
持ちつたえられな
あしたのあはねー



自参りはおもじりり・その二

「ゴキブリと私」

私はゴキブリが怖い。たぶん世の中でい

ちばん怖い。ひとめ見ただけで「きゃー」
とかあられもない悲鳴を上げて逃げ出して
しまう。いい年をして情けないような気も
するが、怖いものは怖い。

理由は色々あるが、まず見た目も動きも
怖い。黒いしヌラヌラしてるし。何を考え
ているのかちつともわからないけれど、な
にかとてもなく邪悪なことを考えている
ような気もする。しかも飛ぶ。必ず顔めが
けて。

そして、そんなゴキブリ嫌いの人間のと
ころに限って、最悪のタイミングでやつら
は現れるのである。

というわけで、ある日私はあるお家の法
事を勤めていた。普段は考えもしないが、
実はこの時のお内仏と私たち坊さんの距離
は案外近いものなのである。

ふと気配に気づいたのは阿弥陀経を読み
始めた頃だった。読経を続けながら素早く
目を前へ向けると、ご本尊の前のお仏飯に
黒々とした怪しいやつが二体うごめいている。

この時点で私はもう腰が抜けそうになっ
ていた。奇声を発したり、その場から這っ
て逃げ出したりしなかったのは、ひとえに
み仏のお陰であろう。阿弥陀経も途中だし。

天敵どもは2匹ともま

た巨大だった。おばあちゃんが供えるお仏
飯を日々の糧としてぬくぬくと育っていた
に違いない。なんか暖かそうだし、隠れる
ところもふんだんにある。ひよっとしたら
夫婦だろうか……お内仏が 스위트ホー
ム……さぞや居心地のいい家だろう。

いや。そんなのきなこと考えている
場合ではないのである。法事は続いている。
しかし目線を切ると、いつ気が変わって2
匹手と手を取りあつて飛び出してくるやも
しれぬ。飛び出してきた時に私の顔に激突
する可能性は高い。その時にはいつでもよ
けられる万全の体勢を取りながら、なんと
か法事を終わらせた。もうお勤めはへるへ
るである。冷や汗びっしりである。

あんな恐ろしい法事は初めてであった。
できれば最後にしてほしい。

もう何年もたつが、いまだにそのお家へ
お参りに行くと、また現れないかとお内仏
を念入りに観察してしまう。やつらはどう
しているのだろうか。法事が終わると早
速、家の人に言いつけたので、もう駆除さ
れてしまったのだろうか。それとも実はま
だ、あのお内仏の中で2匹仲よく幸せに暮
らしているのだろうか。(澤田)



しゃらりんちゃん

最新刊 編



作 新話です...

お好み焼き「まる亭」

「お好み焼きの美味しい店あるよ」との情報入手。早速編集スタッフで調査開始。

心斎橋筋を中央大通り北へすぐ、大きな焼きそばのサンプルが目印。靴を脱いで店に上がると華やかな桜の壁画がお出迎え。総木張りの落ち着いた店内は、テーブルごとに区切られた半個室の座敷になっていて、足を伸ばせる掘りごたつ式。ゆったりとくつろげる雰囲気。メニューはお好み焼き屋の定番



の他、居酒屋の一品も揃えている。職人さんが丁寧に一枚一枚焼いてくれるお好み焼きは、粉と和風ダシがバランスよく配合されていて、関西風（¥650〜）、広島風（¥800〜）が選べる。激辛ソースもチョイスでき、とりこになる辛さ。スタッフの一人がハマるほど。オーナー発案の「耀子モダン（¥780〜）」は、粉を使わずダシと玉子で仕上がったモダン焼き。あっさりとしてヘルシーな味わい。京都から取り寄せのゴマ豆腐（¥350〜）もおすすめです。人気のあるお店なので電話で予約を入れてから行くのがベスト。12月中旬より2階に座敷もオープン。忘年会・新年会にお鍋もいいけど、お好み焼きなんていかがでしょう。（松林）



■南御堂周辺のお店紹介



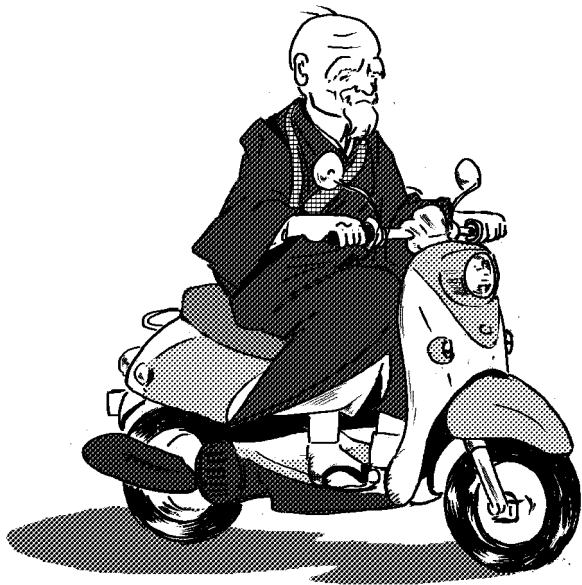
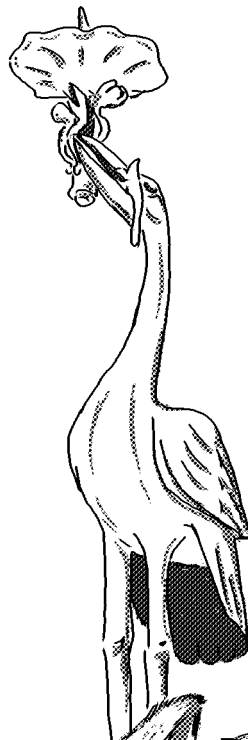
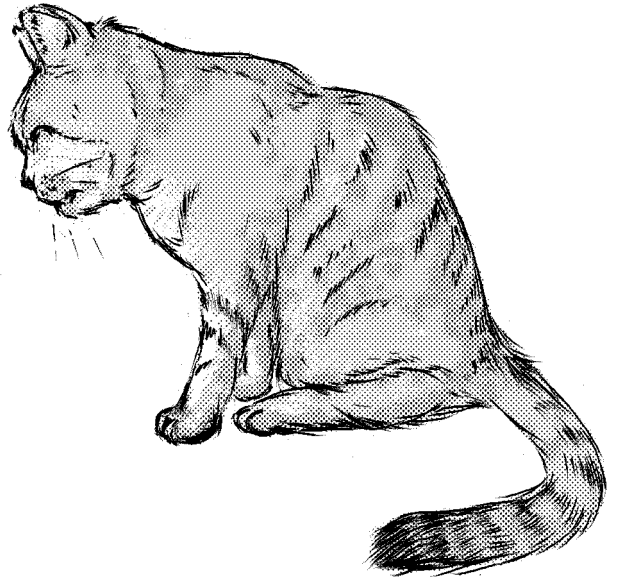
発行日：2004年12月1日
発行所：真宗大谷派大阪教務所
大阪市中央区久太郎町4-1-11
06-6251-4720
発行人：比良正士
編集：第4組 常樂寺・久世見証
第12組 清澤寺・澤田 見
第12組 乘雲寺・渡邊延江
第17組 法観寺・廣瀬 俊
第27組 真善寺・松林俊明
イラスト：第27組 願隨寺・平野圭晋
第9組 看景寺・豊島幸代
第10組 是三寺・北川浩三

<http://www.icho.gr.jp/shararin/>

編集後記

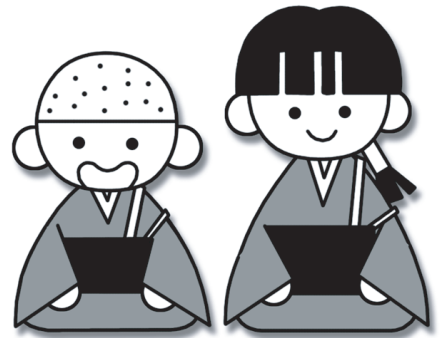
◆「しゃらりん」第7号をお届けします。
◆昨年、自殺者は34427人を数え、ここ数年3万人台を更新しています。毎年、地方の町村が一つ消えてしまう数字となります。その背景には約10倍の自殺未遂者がいて、またその10倍の約340万人の人が自殺を考えているといわれます。◆ひとりでも多くの人に出会いがあるように、教区テーマのポスターやリーフレットを活用し、寺報などを発信していきましょう。その折「しゃらりん」のカットやイラストをご活用下さい。◆新しいスタッフも加わり、イラストがパワーアップします。皆様からの要望も取り入れ、使える「しゃらりん」にもしていきたいと考えています。◆今後とも潤いのある情報・企画を発信できますよう、みなさまのご意見、ご協力をお願い致します。
(M)

ア ト リ エ
し や ら り ん





豊島幸代



平野啓吾

イラスト使用上のご注意

このイラストは寺報や案内などに自由にコピーして使っていただいて結構ですが、あくまで著作権は各作者が有します。

また、パソコンでのご利用のための画像ファイルも用意しています。

<http://www.icho.gr.jp/shararin/sozai/>
へアクセスしてください。

